

下馬客金錄

★★その論理★★★☆☆★

「蝶の分布自体が永久に発生、
発展、消滅をくり返して（機械的ではなく発展的に）いく
以上、その追求もまた永久で
なければならぬ。こうした
地味な仕事をつみ上げが必要
だ。バトコンガー人一人を説
得し、一人一人の思想をかえ
て解放区を着実にひろげてゆ
くように」

分布調査方法論

「小学生の昆虫採集に熱にな
親ほど中学生になるとやめさ
せるものだ」

小学生の同好会入会について

☆☆☆下駄 ☆☆☆☆☆☆☆

「ふん、そんなにすごいこと
かぬ」

千枚岳のガシ場を長いつ
なぎ竿をふりまわして蝶を
とりながら一気にすべりあ
り大学山岳部のときもきぬ
いた際のいいぐさ、

ゲタを放棄した2例

1. 竜仙山でゲタを割り、家
までハダシで帰る、

2. 身延の岩場でついにあり
らぬなくなり、ゲタとネッ
トを投げすてる、

☆☆☆☆その主観的論理☆☆

「日本ソバよりラーメンの方が
栄養価が高い、同じ値段な
らラーメンの方が価値があ
る」

ソバ屋にて、味覚、嗜好

とは関係なく、必ずラーメン
を食し、その正当性を主張。

「ふし、悪名高い111系かぬ」
東海道線新スカ型電車乗車
に際して、座席がやや狭い
とのこと、なお、車軸は「
モハ」「クモハ」はさける。

「おっ、このホシミスジはまっ
黒だ！」

前頭白糸がごくわずかな狭い
光明山のホシミスジの標本を
前にして、

「キリシマ99%、近似の新種1
%。？」

す又川を目にキした千ヨ
うがキリシマミドリである
可能性。

☆☆☆☆☆コロンビア☆☆☆
出発前……「静園でまたえた
方法がどれほど有効か……」
現地にて……詳細不明……

「杉本氏にはトラック事故
のショックで記憶はあてにな
らない」

帰国後……「田島さんからい
ただいた通り、カリブの海へ

木葬にしました」

日本人はみな、木の板を
じもで足にしばりつけ、そ
の上にのってあるくという
誤解を生む。

☆☆☆☆☆☆ その詭弁的論理

「見つけたのは杉本さんだが
見つけようといひだして、み
つけるためのきっかけをつく
ったのはぼくだ」

青ナギ山を見つけたミヤ
マカラスアゲハのサナギにつ
いての自爆。

「どうもシジミより ジャノメ
のほうが性に合っている」

シルビアシジミの飼育に
失敗したときのヘリクツ、

「失敗してもただではあきな
い」

ハ高山でキマダウ調査に
失敗したがケガノコウショウで
ミヤマカラスアゲハを観察した。

「詭弁の上に詭弁を重ねる」

ヘリクツを重ねた末のせ
いこのすてぜりふ。

☆Neope geta geta MAYUMI

「現在キマダラ、キマダラ、
ただキマダラあるのみ！」

「おどろくなお転付峠にも
平地型がいる！」

「キマダラをとりには信濃峠へ
行くが、まちがってヒサマツ
が網の中へ飛び込んできたら
せっかくだから持ち帰る」

「この蝶を乱獲するキチガイ
ほど歓迎すべきでしょう」

☆☆☆☆☆☆☆☆外交処理☆☆

対NHK「キシシマの4Fを得
るためにアカガシを根元から
切りたおし、トラックではこ
び出している」

愛広山のキシシマミドリ
ブームのころ、ローカルニュース
で放送される。

対静岡新聞「ぼくのところは
こんな標本しかありません」

展示会出品も依頼にきて記
者にキマダラの標本ばかり

見せておいかゝす。

井長虫と自然「ぼくははったり
の丈持にがてだ、静長にもスホ
ークスマンが必要だ」

同組合についての 原稿依頼
をうけて、

☆☆☆☆その実践☆☆☆☆

「見存山なうせせりチョウ！
あるいは賊か？…チャマダウ
？！チャマダウせせりだ、と
てもう山しかった」

難河の昆虫にもこのような主
観的な報すなり！！

「まだ休けい時間ではない」

赤石岳頂上についた際、
岡子の高校生たちがよるこ
んせ休もうとしたが、そのさま
頂上を通過し、見通しのわ
るい植林内でやっとやすむ。

「ふい、とんきに暑いかな、
ぼくは暑さに強く、8月下旬
に体調が絶好調になるんだ、
是天下をまうヤマトシジミに

似ていま」

幾天下の血尾連湖を全コ
ー木水存しで歩くことも当
然とみなし落伍者をおいて
まぼりにする。

「やっぱり出ましたか、安心
しました、当然いると思っ
ていました」

寄稿員のウモマツマキ我
見のニュースをきいて。

平静をよもおうが、3日後お
わてて現地へ分はつけ多。

「加化するというのはアサマ、
シジミのことかぬ、そ山とも
寄生バエのことかぬ？」

本栖高原で採集したアサ
マシジミカ虫について

「昨日遠藤君の所で貴兄の標
本調べました、中ノ宿、ウス
バシロ3羽いたがまましたの
でよろしく」

本人に無断で書と採集し
た際の事後承諾。

★★★★動植物名対照表★★★★

ヒサツマミドリシジミ -----
 ----- ヒサマツミドリシジミ
 カシフにひる4ヨウ -----
 ----- ハヤシミドリシジミ
 または ジョウザンミドリシジミ
 ひかりもの ----- ミドリシジミ 族一般
 が ----- クモマツマキ4ヨウ
 または ハゴマシジミ ----- オオレリシジミ
 タジマカンアオイ -----
 ----- カントウカンアオイ
 エンゴグサ ----- エンゴサク
 バラ ----- クロツバラ
 タケ ----- ノダケ
 ササ ----- 4ダミザサ
 黄色い花 ----- マンサク
 雑草 ----- アブラナ科植物